

広報 No.102 2023. 10. 31

広報部編集・発行

京葉地区だより

青少年育成京葉地区委員会 委員長 鈴木 明 事務局 江戸川区鹿骨1-54-2 江戸川区鹿骨事務所内 TEL 3678-6113



第46回 京葉地区卓球大会



第46回京葉地区卓球大会が9月3日(日)に篠崎中学校体育館で開催されました。午前の部では小学生低学年・中学生、午後の部は、小学生高学年・育成者が白熱した戦いを繰り広げ会場は熱気に包まれました。

上篠崎自治会

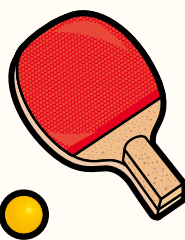
河合 由貴



一人一人に合ったご指導をいただきありがとうございます。また、

来年度はパリオリンピックが開催されます。子ども達が卓球に興味を持ちこの大会への参加が増え盛り上がるよう心より願っております。

最後に関係者の皆様に感謝を申し上げます。ありがとうございます。ごさいました。



入賞おめでとう

- ★女子低学年の部
 - 優勝 糸谷美緒(北篠崎二丁目自治会)
 - 準優勝 和田菜々珠(篠崎仲町自治会)
 - 第3位 栗原愛(篠崎七丁目自治会)
- ★男子低学年の部
 - 優勝 糸谷航貴(北篠崎二丁目自治会)
 - 準優勝 伴暁ノ右(谷河内北町自治会)
 - 第3位 長江夢咲(篠崎仲町自治会)
- ★女子中学生の部
 - 優勝 小澤空優里(篠崎仲町自治会)
 - 準優勝 石井一葉(北篠崎二丁目自治会)
 - 第3位 和田環那(篠崎仲町自治会)
- ★男子高学年の部
 - 優勝 赤松想太(上篠崎自治会)
 - 準優勝 松田和太(篠崎仲町自治会)
 - 第3位 高橋環月(上篠崎自治会)
- ★女子中学生の部
 - 優勝 金子ほなみ(篠崎仲町自治会)
 - 準優勝 桑名結海(篠崎仲町自治会)
 - 第3位 吉田莉苑(篠崎中学校)
- ★男子中学生の部
 - 優勝 太田惟暉(春江中学校)
 - 準優勝 相馬陽向(春江中学校)
 - 第3位 土田歩夢(春江中学校)
- ★女性育成者の部
 - 優勝 上川尚子(新堀町自治会)
 - 準優勝 佐藤朋子(篠崎七丁目自治会)
 - 第3位 齋藤詩織(篠崎本郷町自治会)
- ★男性育成者の部
 - 優勝 関口巧実(J.L.C.すはら)
 - 準優勝 浅岡聖空(篠崎本郷町自治会)
 - 第3位 大貫侑斗(篠崎七丁目自治会)

浅間神社 幟まつり

幟まつり 浅間 秀光

コロナ禍で中止を余儀なくされてしまった浅間神社幟まつりが去る6月23日に五年ぶりに行われました。大きな問題もなく無事に幟揚げを奉納出来ました。

ご参加ご協力いただきました皆様にお礼申し上げます。一つ一つの神社境内で五町会・自治会の氏子が揃って幟揚げを奉納するのは何か奇遇な縁を感じます。そのお祭りを通して地域の発展に寄与し、より良い街づくりの一助となればと思っています。



幟まつりは昭和54年に手上げを再開して以来、今回で44年目になります。諸先輩方が長年培ってきた技術を学び受継いできた伝統ある幟まつりを末永く伝承していきたいと思っています。



最後に江戸川区の文化遺産でもある幟まつりを末永く後世に伝えていける様、幟会 お願い申し上げます。

これからの予定

- ◆令和5年度後期
 - 11月19日(日) 秋の一斉美化運動
 - 環境をよくする運動の一環で各地域の清掃活動を行います。
- 12月2日(土) 鹿骨地区 「安全・安心まちづくり運動」
- 身近な犯罪である自転車盗の犯罪や特殊詐欺等の犯罪を無くすための啓発活動です。
- 篠崎第四小学校に集合して篠崎駅周辺をパトロールします。

編・集・後・記

広報部長 奥村 晃
コロナの長いトンネルを抜け、ようやく元の日常が戻ってきました。浅間神社例大祭や鹿骨区民館まつり、卓球大会といった行事が復活し大盛況でしたが、以前と違い感染防止のための配慮がかかせません。行事の主催者・実行委員の皆さんのご尽力を忘れることなく、今後ともより良い紙面作りに励んでいきたいと思っています。

楽しみます。初心者向けの教室もあります。各町会・自治会または子ども会まで申し込んでください。



新 学校長・副校長 紹介



篠崎中学校
校長 紅林 兼一

篠崎中学校に着任しました紅林兼一と申します。清瀬市から転入いたしました。コロナ禍の対応にも、いよいよ光が見えて参りました。「前に踏み出す!!」をスローガンに、パワフルに学校づくりを展開してまいります。今後ともよろしくお願いたします。



篠崎第四小学校
副校長 高橋 努

平成二年四月、私の教員としての第一歩がこの江戸川区から始まりました。それから三十年余り。久し振りに見た江戸川区の街は、とても新しく輝いて見えました。これから地域の皆様と学校とを結ぶ架け橋として尽力して参ります。どうぞ、よろしくお願いたします。



篠崎中学校
副校長 堀田 誠

本年度より篠崎中学校に着任しました堀田誠と申します。昨年度まで葛飾区の小学校で勤務しておりました。京葉地区では、様々な行事が開催されており、地域力の高さに驚きを感じています。今後とも地域を支える人材を育成できるよう教職員一同励んでまいります。今後ともよろしくお願いたします。



新堀小学校
校長 佐藤 永樹

新堀小学校に着任しました佐藤永樹でございます。
【し】信頼感【あ】安心感【わ】わくわく感【せ】成長の実感といった、しあわせを子ども、保護者、地域、教職員が感じるこのことができる学校を築き上げていきます。どうぞよろしくお願いたします。



篠崎第二小学校
副校長 早川 貴康

北区立十条小学校より四月より着任いたしました。元気に挨拶をしてくれる子ども達に元気をもらって勤務しております。地域と保護者の皆様のご理解・ご協力を頂きながらこの地区の子どもたちのために働いてまいります。よろしくお願いたします。



篠崎第五小学校
副校長 朽木 良美

新宿区立花園小学校よりまいりました。明るく、素直で、一生懸命な子ども達に日々元気をもらっています。地域の方々や保護者の皆様とのつながりを大切にしながら、共に子ども達の成長に携わることができたらと思います。どうぞよろしくお願いたします。

ふれあい スポーツ大会

競技部会長 中川 博喜
10月15日(日)に開催を予定していた「ふれあいスポーツ大会」では、子ども達の競技を中心に徒競走・障害物競争・パン争奪戦・綱取り・リレー(子ども・一般)などを午前中開催で計画していましたが、残念ながら大会当日の天気予報が雨だったため10月13日(金)に中止が決定されました。

なお、大会終了後に予定していた抽選会は10月14日(土) 鹿骨区民館にて各町会・自治会長・子ども会役員が参加して行われました。一等賞(自転車)はJLCすばるが獲得しました。以下、二等⇒新堀・北篠崎・谷河内北・仲町・本郷、三等⇒新堀・本郷・篠七・春江町・上篠崎が当選しました。

区子連 京葉支部

支部長 小村 丈文
秋は毎週のように行事のオンパレード!こんなにたくさん行事があったかな?と思うほどです。

行動制限された自粛期間で京葉支部内の各子ども会の人数も大幅に減少してしまいました。今、リーダーとして活躍している6年生はコロナ前は2年生でした。様々な行事を通して成長する体験の機会が失われてしまったのは残念です。また、江戸川区が主催する小学生向けのジュニアリーダー講習会をお手伝いする中高生のカウンセラーもその世代がすっぱり抜けてしまいました。

江戸川区子ども会連合会(区子連)は今年60周年を迎えます。区子連の中でも京葉支部は要所のポジションを担ってきました。現在の区子連会長は本郷町会の金杉さんが江戸川区の子ども達の為に尽力されています。ありがとうございます。

うちの子ども会

谷河内北子ども会
理事 田中 照子
谷河内北子ども会は、新堀小学校・春江小学校・鹿骨東小学校・篠崎第四小学校の四つの小学校の子ども達で活動しています。

コロナも落ち着いてきた中、今年度から本格的に活動を再開しました。四つの違う学校へ通う子ども達ですが、すぐに仲良くなり、みんな楽しそうに活動しています。町会の方々のお力添えをいただき、盆踊り模擬店のお手伝い・ラジオ体操・夏のお楽しみ会(流しそうめん)とス

今の私達の役目は前の世代から引き継いだこの事業を次の世代にバトンを渡していく事かと思っています。これからも日頃から子ども達の健全育成にご協力して頂いてる地域の皆様と一緒に、子ども達や子育て世代に楽しんでもらえる行事をしながら伝えていければと思います。



イカ割り)等、普段は出来ない事を体験し、子ども達はすごく喜んでいました。先日行いました卓球大会もそうですが、年明けのスケート教室等まだまだ楽しみな行事が待っております。これからは子ども達には色々体験をし、地域に貢献できるように活動をして参りたいと思っております。

第46回 鹿骨区民館まつり

5月21日(日)に晴天の中、4年ぶりとなる鹿骨区民館まつりを開催しました。鹿骨地区に住む皆さんも待ち遠しかったのではないのでしょうか。開催に至るまでに1週間前から会場内外の装飾や各担当の会議でいくつも改善点の提案をいただくなど、本日に皆さんから区民館まつりに対する情熱が伝わってきました。

当日のおまつり内容は、幼稚園・小学生等による元気溢れるパレードや歩くことが難しいほど大盛況の模擬店、迫力溢れる太鼓団体の演奏等、協力団体の皆さんと盛り上がりましました。今回も会場は来場された皆さん笑顔でいっぱいでした。



ヘルメットをかぶりましょう

この春より自転車乗車時のヘルメット着用が法律で努力義務となりましたが、皆さんヘルメットかぶっていますか?「努力義務だからかぶらなくてもいいだろう」は間違いです。努力すれば必ずヘルメットを購入・着用はできます。そして、これはあなた個人の問題ではありません。ヘルメットが当たり前の社会になれば、将来にわたって多くの命が救われます。ぜひ努力してください。

江戸川区ではヘルメット購入費用の助成を行っています。区内の協力店でヘルメットを購入し、区内在住であることがわかる身分証を提示して申込書に記入するとその場で二千円が補助されます。協力店は江戸川区のホームページで確認するか、土木部施設管理課にお問い合わせください。

